

1 学年だより

令和 3 年 4 月 1 5 日 (木)

NO 9

夢の宅配便

小田原市立城山中学校
学年主任 水野喜代治

帰りの会…友達を待たせていませんか？

昨日から、部活動の仮入部期間となりました。私もそうでしたが、中学校生活の楽しみの一つに放課後の部活動があります。下校時間は決まっていますので、少しでも活動時間を確保するために、帰りの会が終わるとすぐに集合場所に集まって活動します。また、学校の部活動ではない地域のサッカーのクラブチームや野球チームに所属して活動している生徒もいます。そのような生徒は、帰りの会が終わると急いで、電車などでクラブチームまで移動して活動しています。部活動やクラブチームに入っていない人でも放課後はそれぞれやりたいことがあるはずです。ですから、帰りの会が時間通りに終わらないと、それぞれの生徒の大切な時間が奪われることになります。

今、1年生の帰りの会の様子を見てみると帰りの会の始まりのチャイムでスタートできていません。チャイムがなってもロッカーにカバンを取りに行く人、チャイムが鳴っても近くの友達と話している人、チャイムが鳴ってもカバンの中に教科書などを入れて自分の帰りの支度をしている人、このような状況がどのクラスでも見られます。

帰りの支度は、帰りの会の開始のチャイムが鳴るまでに済ませるようにしなければなりません。もし、支度が間に合わない人は、帰りの会が終わってから自分のペースで支度をしてください。チャイムが鳴ったら全体で動く時間です。自分のことは後回しにしなければなりません。チャイムが鳴っても支度をしている人は、ちょっとまわりを見てください。帰りの会が始まるのを待って、黙って座っている生徒がいることに気付くでしょう。また、帰りの会を進めようと教卓の前に立っている司会の人に気付くでしょう。チャイムが鳴っても自分のことを優先していることは、友達を待たせていることになるのです。チャイムが鳴ったら、自分のことは途中でも中断して、帰りの会に協力できるようになりましょう。そして、自分のことは、帰りの会が終わったらやるようにしましょう。こういう気遣いができることが優しいと思います。

保護者からのメッセージNO5

ペンネーム (モーツアルト)

「夢を見るから、人生は輝く」

あなたが小学校を卒業するにあたり、贈った言葉です。中学校の3年間は勉強に部活に友達との遊びや恋愛に、大忙しな日々だと思いますが、なんでも全力投球で自分の力を試して欲しいと思います。大変だったり思うようにいかないこともあるかもしれませんが、夢に向かって努力する日々は(こそ)、充実して楽しい(かった！)と思います。それでもがんばれなかったり悩んだりしたら、周りの友達や先生、私を頼ってね。いつまでも、いつまでもあなたを応援しています。